



意見交換会に寄せられた御意見について協議

去る5月17日、第7回議会報告及び市民との意見交換会にて提出があった御意見に関して、広報広聴委員会にて協議・振り分けを行いました。(詳細については2頁参照)

ぎのわん 第123号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098)893-4411(内5621)
印刷株式会社 沖産業

令和4年度一般会計予算を賛成多数で可決

本会議において令和4年度一般会計予算が審議され、起立採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。(詳細については11頁参照)



第442回定例会本会議にて令和4年度一般会計予算を審議する議員

定例会の経過

2月	18日	議会運営委員会
	21日	議会改革に関する調査特別委員会
	25日	施政方針、案件上程、説明/各派代表者会議
3月	2日	質疑、委員会付託
	3~7日	各常任委員会議案審査
	4日	議会運営委員会
	7日	議会運営委員会
	11日	議会運営委員会/広報広聴委員会
	16日	各派代表者会議
	16~24日	一般質問(質問者23名)
	22日	議会改革に関する調査特別委員会
25日	各常任委員会の審査報告及び表決	

令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第12号)を賛成多数で可決

3月定例会

会期

2月25日~3月25日

第442回宜野湾市議会定例会は、2月25日から3月25日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和4年度宜野湾市一般会計予算、令和4年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算、令和4年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計予算、令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第12号)を含む40件にわたる議案等が審議され、23名の議員による一般質問も行われました。

令和4年度議会報告及び市民との意見交換会について



第7回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、昨年に引き続き、インターネット上にて、市議会で審査した議案等を議会活動として報告するとともに、市民の声を市政に反映させることなどを目的に、アンケートにより御意見を募り、48件の貴重な御意見を頂きました。頂いた御意見や御要望は、市政の課題として捉え、議会で調査や検討を行い、議会として政策立案や市長への政策提言等につなげるよう努めてまいります。また、御意見に対する市議会からの回答は、6月末頃に市議会ホームページ等で公表してまいります。

市議会に寄せられた御意見(一部抜粋)

- ・市道11号の宜野湾中付近の歩道へ水が流れていて、苔が出来ているので滑ります。大けがをしないと早急な対応はしていただけないのか。
- ・宜野湾市の交通アクセスが悪いので、しっかりと整備して欲しい。
- ・このコロナ禍でマスク着用が当たり前になっているように感じますが、未来ある子どもたちが日常的にマスク着用することで起こる身体への弊害をご存じでしょうか？どうか子どもたちの為にもマスクの習慣を減らしていただけないでしょうか。
- ・ギャンブル依存症で身近に辛い思いをしている人がいることから、市のギャンブル依存症対策について取り上げてほしい。
- ・宜野湾市の人口が増えているのにも関わらず市財政が厳しいことが理解できない。税金を増やす努力やふるさと納税・クラファンをもっと活用するなど市財政健全化と市民サービス向上に向け取り組んで欲しい。
- ・市道長田1号を全面的に改修して欲しい。継ぎはぎだらけです。
- ・長田区公民館には、1Fの長田区自治会と2Fの長田児童館が入っていますが、駐車場の借地料は全額自治会が負担しています。しっかりと自治会と宜野湾市で折半するなどの方法を取って、残りのお金で自治会専用の駐車場を借りて欲しいです。
- ・宜野湾市にも、空き缶回収防止条例を急いでして欲しい。中城村・沖縄市・那覇市では条例がある。
- ・普天間基地を、早期にキャンプ・ハンセンの旧金武飛行場に移設して欲しい。辺野古は海を埋めたてて環境にもよくないし、県外への移設も時間がかかります。ハンセンであれば、元々飛行場があったので、すぐに移設できます。
- ・高齢者には介護保険でオムツ代が支給され、女性には生理用ナプキンが無料でもらえるのに、なぜ車イス利用者さんのオムツ代が支給されないのですか？
- ・米軍基地から出ている、PFAS含む水質汚染が心配です。宜野湾市民の健康に影響がないのか血液検査などして調べてください。水を使用するたびに不安になります。
- ・子どもが今年度小学校入学しましたが、学用品、体育着等の出費が多く驚きました。義務教育なのになぜ実費でこんなに経済的負担がかかるのですか？もっと子どもたちの健康、暮らし、学びの保障を守れるよう早急に対策を考えてほしいです。

特定健診受診率向上に向けた取組について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 特定健診受診率向上事業の目的と、次年度計上している特典付と関連の予算を伺う。

◎健康推進部長 本市の受診率は、平成二十八年より連続県内最下位であり、肥満や高血圧を起因とする脳卒中や心疾患、糖尿病悪化による人工透析など、治療に至ると高額な医療費が必要となることから、国保加入者の健康増進と医療費適正化に努めることを目的として、二千五百万円の予算を計上している。

◎議員 これまでの取組の評価を伺う。

◎健康推進部長 個別勧奨通知、強化月間の設定、電話勧奨の充実など様々な取組を実施したが、受診率向上には至らなかった。

◎議員 受診者への特典の具体的内容を伺う。

◎健康推進部長 食料品等を取り扱う民間事業者で活用できる商品券三千円分の提供を企画している。

◎議員 令和六年度受診率五〇%の目標に向け、我々議員も地域で尽力するが、当局も市長を先頭に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・公共施設への電力調達の競争入札導入について
- ・嘉数高台公園施設整備事業の概要と今後の活用について
- ・入札談合・官製談合防止について



録画映像はこちらからご覧下さい。

伊佐四丁目の公共施設について



宮城 司 議員

◎議員 し尿処理施設清水苑の現状を伺う。

◎市民経済部長 令和四年四月の供用開始に向けて準備を進めており、旧処理施設の解体は令和五年三月末に完了を予定している。

◎議員 清水苑及び勤労青少年ホームの跡地利用計画の現状について伺う。

◎総務部長 現時点で具体的な計画は持ち合わせていない。有効に活用できるよう、跡地利用計画についても今後随時進めてまいりたい。

◎議員 跡地利用についての地域住民の意見を自治会が提出予定であるので、対応願いたい。次に、市道大山一号と伊佐四丁目は、用水路で隔たりがあり、防災上、交通渋滞等の面からも、架橋してほしいとの要望がある。現在の検討状況を伺いたい。

◎建設部長 当地

区を連結する新たな道路網形成により、地域間との交流、交通環境の改善を図る目的で、現在業務を進めており、ルート案を三つほど作成し、進めている状況である。

その他の主な質問

- ・おくやみコーナーの進捗について
- ・伊佐浜第1雨水幹線改築工事(イシジャー)について
- ・道路管理について
- ・基地行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

高齢者外出支援のためのデマンドタクシー等の導入について



屋良千枝美 議員

◎議員 コミュニティバスなどの運行計画から得られる効果について伺いたい。

◎市民経済部長 市内一周バスを運行する事で通勤・通学の乗り継ぎ解消や公共施設の利用など市民が生活交通の恩恵を受けられ、高齢者や障がい者などの移動支援が図られる。また、自家用車利用からの転換として、公共交通ネットワークの形成が挙げられる。

◎議員 いつから地域公共交通会議をスタートさせ、コミュニティバスなどの運行計画を進めるのか伺いたい。

◎市民経済部長 令和四年度に地域公共交通会議を立ち上げ、計画策定に係る調査業務を行い、令和五年度に地域公共交通計画の策定を予定している。

◎議員 令和四年度から導入に向けた計画がスタートすると思われる。市民の皆さんが長い間待ち望んだコミュニティバスである。当局の計画がスムーズに進んでいく事を心から願っている。

その他の主な質問

- ・女性の政治参画と志しやすい環境整備の在り方について
- ・市指定文化財野嵩石畳道の保護・活用と整備・復元について



録画映像はこちらからご覧下さい。

宇地泊第二土地区画整理事業について



演元朝晴 議員

◎議員 現在、しちやばる公園及び遊歩道のせせらぎは活用されていないが、いつから利用できるのか伺いたい。

◎建設部長 令和二年七月に水質調査を実施した結果、P F O S及びP F O Aが環境省の示す地下水の暫定指針値を超過した値が出ていることから、湧水をせせらぎへと放流はしていない。

◎議員 新聞報道によると、水源地であるていーちがー公園における水質調査で、令和二年七月に実施したときの結果が、有害性の指摘されるP F O S、P F O Aの暫定指針値である五十ナノグラムを超過した二百十ナノグラムの数値と判明した。活性炭浄化装置を設置し、安全性が確認されれば湧水の利用を開始する予定だが、地域住民は花壇に花を植え、せせらぎのある水路で憩いの場、安らぎの場としての遊歩道が必要である。環境省の暫定指針である五十ナノグラム以下の数値や安全安心が確認できるまでは、せせらぎへの放流はやめてもらいたいと思う。

その他の主な質問

- ・宇地泊地区の住居表示について
- ・新型コロナウイルス感染症対策及び経済支援策について
- ・県営大謝名団地周辺の環境整備について
- ・西海岸地域の環境整備の状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

宜野湾市制施行六十周年記念事業について



知名康司 議員

◎議員 宜野湾市制施行六十周年記念事業の経緯と目的を伺いたい。

◎企画部長 本市は昭和三十七年七月一日に市制施行し本年で市制施行六十周年となる。この節目の年に、今後の市の発展につながる事業を市民と協働で行うことを目的としている。

◎議員 過去の四十周年、五十周年記念事業ではどのような事業が行われたのかを伺いたい。

◎企画部長 四十周年では廈門市との国際交流助成事業、消防展、子供議会を行い、五十周年ではドリームベースボール事業、博物館の記念展、記念植樹事業を実施した。

◎議員 今年度の六十周年ではどのような記念事業を行うのかを伺いたい。

◎企画部長 特別記念事業としてタイムカプセル開封事業、学校給食市制施行六十周年お祝い御膳、宜野湾応援大使事業など、冠事業として琉球海炎祭、はごろも祭り、ミュージックフェスタ開催事業、博物館での企画展や市民講座を予定している。

その他の主な質問

- ・特定健康診査受診率向上事業について
- ・市道真栄原11号の進捗状況について
- ・佐真下公園前交差点信号機への右折矢印設置について



録画映像はこちらからご覧下さい。

自治会への支援及び学習等供用施設の改修・建て替えについて



呉屋等 議員

◎議員 加入率及び加入世帯の増減を伺う。

◎市民経済部長 令和二年度は加入率二四％で加入世帯は二百八十二世帯減である。

◎議員 市から自治会への委託業務や関係団体で自治会と連携している業務は幾つあるか伺う。

◎市民経済部長 委託業務は自治公民館講座、連携業務は約二十七業務あり地域支え合い活動、民生・児童委員、デイサービス事業等がある。

◎議員 自治会への勧誘の根拠となる条例の制定が必要だと思いがいかか。

◎市民経済部長 自治会長会で勉強会を予定しており、意見を踏まえ調査研究をいたしたい。

◎議員 学習等供用施設の建て替え改修を伺う。

◎市民経済部長 新城地区並びに中原地区学習等供用施設の建設実施と大山区学習等供用施設改修を予定している。

◎議員 委託業務増加の反面、加入率の減少と新型コロナウイルスで自治会の財政も大変厳しい。再度育成補助事業、運営費の増額を検討されて自治会への支援もお願いしたい。

その他の主な質問

- ・不登校問題への取組について
- ・普天間飛行場の危険性除去について
- ・高齢者や障がい者へのオンデマンドタクシー導入について
- ・学校周辺の交通安全対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

待機児童数の状況と改善について



宮城政司 議員

◎議員 待機児童の定義について伺う。

◎福祉推進部長 保育の必要性の認定があり、保育所等の利用申込みをしているにもかかわらず、利用調整の結果、入所保留となった児童と定義している。また、国が定義している待機児童の場合は、利用可能な保育施設があるにもかかわらず特定の保育所を希望する者や企業主導型保育事業所に入所する者などは含めないことになっている。

◎議員 待機児童数の近年の傾向と、令和四年度保育所申込みで保育所入所が決まった人、保留となった人それぞれの人数を伺う。

◎福祉推進部長 待機児童数は近年減少傾向となっており、令和四年度の申込み数は千二百九十人、決定が八百六十五名、保留が四百二十五人となっている。

◎議員 保育士確保、労働環境の整備は重要である。希望保育所への通園はまた別物であると考えるが双方しっかり対応し、待機児童の解消に努めていただきたい。

その他の主な質問

- ・シビックテックによる市民協働まちづくりについて
- ・インターネットリテラシー教育について
- ・水道水の安全性について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道の維持管理について



平良真一 議員

◎議員 市道我如古二十五号の我如古公民館付近から国道までの側溝蓋の現状を伺う。

◎建設部長 該道路の側溝蓋については、ひび割れや角が欠けているのを確認している。

◎議員 該道路は志真志小学校への通学路で道幅が狭く、その上交通量も多く朝の通学と出勤時間が重なるため、車の往来時、子供たちは側溝の上を歩かなくてはならない状況であり、側溝蓋の厚みも違い、つまずきやすく、歩行に危険な状態であるが把握しているか伺う。

◎建設部長 通学路として利用の該道路は、道路幅員六メートル以下の箇所が多いことや側溝蓋の段差などがあることを把握している。

◎議員 昨年も該道路で、割れた側溝蓋の段差に車のタイヤが落ちた賠償事故もあり、いつ事故が発生するかわからないので、早急な整備をしていただきたい。

◎建設部長 該道路については、維持管理の中で側溝蓋の段差解消も含めて、次年度の早い時期に改善してまいりたい。

その他の主な質問

- ・沖縄振興一括交付金について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業(真栄原地区)について



録画映像はこちらからご覧下さい。

あしび村やー デイサービス事業の取組について



上里広幸 議員

◎議員 当事業は社会福祉協議会へ助成している補助事業で、高齢者が地域での交流や健康づくりのために二十三自治会で実施しているが、実績報告を受けどのように評価しているか伺う。

◎健康推進部長 毎週一回開催されており、参加者、ボランティア、双方にとっての生きがいづくりに貢献していると評価している。

◎議員 高齢者が地域でサービスを受けられ充実している事業と認識しているが、ボランティアの高齢化、人材確保、送迎、感染症対策等の課題もある。解決に向けた取組を伺う。

◎健康推進部長 参加者やボランティアの方々の高齢化に伴い、柔軟に対応していく必要があると考える。社会福祉協議会により行われている、課題に関するアンケート調査や意見交換会の結果も参考にしたい。

◎議員 事業充実のため深く連携をとる必要があると考えるがいかがか。

◎健康推進部長 包括支援センターも含めた三者で連携を深め取り組んでいきたい。

その他の主な質問

- ・基地問題への対応について
- ・市道宜野湾11号について
- ・下水道接続促進事業の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

地域キャリア教育
支援事業について



桃原 朗 議員

◎ 議員 当該事業の概要を伺う。

◎ 市民経済部長 本市の児童生徒の就業意識の向上を図ることを目的としている事業であり、産学官、地域が連携したキャリア教育に取り組むため、宜野湾市みらいづくり連携協議会を設置し、地域ニーズ、特性や課題について定期的に会議を開催している。また、教育機関と連携し、小中学校におけるキャリア教育プログラム

◎ 議員 じのーんあいあいマップの詳細を伺う。

◎ 市民経済部長 新型コロナ感染拡大によりキャリア教育講演会等の実施が制限され事業の実施が困難となったので、市の人材マップとしてじのーんあいあいマップを作成した。動画や写真を用いて職業人インタビューや事業所、地域のホットスポットを紹介し、SNS上で活用している。

◎ 議員 ぜひ当該事業を広く周知し、継続していただき

たい。

◎ 市民経済部長

市全体の活性化につながるよう取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・小中学校におけるICT機器活用による授業の取組について
- ・公園等の再編整備について
- ・沖縄振興公共投資交付金減額に伴う事業への対応について



録画映像はこちらからご覧下さい。

特別支援学級の在り方
について



栄田直樹 議員

◎ 議員 年度途中に通常学級から特別支援学級への移籍、在籍変更はできるのか伺いたい。

◎ 指導部長 事故や病気などにより心身の状態に急激な変化があった場合など特別な場合に限り、年度途中で在籍を変更することが可能であるが、原則としてはできないと考える。

◎ 議員 児童生徒が入学後、通常学級が苦手という特性が見られた場合、学校はどう対応していたか伺いたい。

◎ 指導部長 その年度内に通常の学級で行える支援の実施や通級指導教室での指導、特別支援学級を利用したり、特別支援教育支援員の支援を受けたりするなどして、校内支援体制において可能な限り、その範囲内で様々な合理的配慮を行い対応してまいりたい。

◎ 議員 四月から対応可能か伺う。

◎ 指導部長 観察・検査、専門医による診断等に基づき、総合的に在籍の見直しが進められるものと考える。

◎ 議員 今後の支援もしっかりと続けてほしい。

その他の主な質問

- ・精神障がい者の地域生活移行に関する現状と課題について
- ・子供たちの部活動における派遣費用の課題について
- ・保育士試験対策事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

三歳児健診について



伊波一男 議員

◎ 議員 三歳児健診の目的、事業内容を伺う。

◎ 健康推進部長 身体発育や精神発達の面から病気や異常を早期に発見し、治療につなげることや、病気を未然に防止し、健やかな成長、発達を促すことにより、健康の保持、増進を目的としている。一回の健診において、問診、身体測定、尿検査、視力と聴覚検査、小児科医による診察、歯科医による診察、歯科保健相談、栄養相談、保健相談を行い、健診結果で支援が必要な方には地区担当保健師が支援している。

◎ 議員 子育てスタートした方々には大変ありがたい事業と考える。また、三歳児健診における目の異常の早期発見に最新機器の活用を求める。

◎ 健康推進部長 専門職以外でも操作可能な携帯型スクリーナーが出たこと、国の屈折検査機器等の半額補助を受け、令和四年四月に最新機器の購入を予定している。

◎ 議員 目の異常を早期に専門医につなげていく活用をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・こども医療費助成について
- ・交通弱者対策について
- ・保育所待機児童について
- ・市営住宅入居について
- ・部活動指導員制度の導入について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症に係る保育園の休園について



又吉 亮 議員

◎議員 コロナの陽性者が出た場合、保育園等どのような休園措置を行っているのか伺う。

◎福祉推進部長 状況等を勘案し、原則三日間の休園としている。

◎議員 休園した場合、保護者に対する市の支援策はどのようなものがあるか伺う。

◎福祉推進部長 休園期間中の保育料の日割り等を行い返還している。

◎議員 休園時に、園児が保育園に行けなくなれば、保護者が家庭保育をすることになり、仕事に行けない。保育料の日割り返還で納得するから、初めからお金を払って保育園に子供を預けることはしない。市がやるべきことは保護者に従来どおり仕事に行ってもらうことが重要である。例えば、シッターの利用料を市が負担することはできないか伺う。

◎福祉推進部長

財源等含め国の補助の活用ができないか検討したい。

◎議員 休園だけが講じられ、仕事に行けない現状に対し、迅速な対応を要望する。

その他の主な質問

- ・特定不妊治療に対する取組について
- ・財務書類からみた財政状況について
- ・家庭から出る家電リサイクル法対象廃棄物の処分方法について



録画映像はこちらからご覧下さい。

自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画について



岸本一徳 議員

◎議員 自治体DX推進計画の目的を伺う。

◎総務部長 デジタル活用で個々のニーズに合ったサービス、デジタルの恩恵を受けることができる社会の実現を目的としている。

◎議員 デジタル・ガバメント実行計画各施策における、地方公共団体の準備内容を伺う。

◎総務部長 マイナンバーカードの普及、システム標準化、行政手続オンライン化等がある。

◎議員 本市のマイナンバーカード交付率、発行交付枚数を伺う。

◎総務部長 本市交付率三三・九%、発行枚数三万四千九十九枚であり、県平均交付率三四%、全国平均四二・四%である。

◎議員 自治体クラウドの県内の動向を伺う。

◎総務部長 うるま市が自治体クラウドに加入し、四市構成となる。

◎議員 うるま市加入の影響を伺う。

◎総務部長 四市合計人口が那覇市を超える。岸本議員の以前からのクラウド化提言を踏まえ、加入呼びかけを行ったことも背景にあると考える。

その他の主な質問

- ・交通安全対策について
- ・介護職、障害福祉職、看護職、保育士、幼稚園教諭等の処遇改善について
- ・特定健診及びがん検診の受診率向上の取組について
- ・地域防災計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

コロナ禍における市内事業者の現状と今後の支援策について



平安座武志 議員

◎議員 昨年実施された「ぎのわん元気再生！クーポン&キャッシュレス推進事業」の執行状況及び事業効果について伺う。

◎市民経済部長 クーポン事業については、券の発行額約二億八千万円に対し、利用額が約二億六千万円で、利用率九〇・九%と、高い執行率になっている。キャッシュレス推進事業については、一か月の期間において、ポイント還元金額が約一億円となっており、両事業とも生活支援、経済循環に一定の効果があったものと認識している。

◎議員 今後更なる経済支援策が必要と考えるが、プレミアム付商品券事業等、更なる経済支援策の構想について伺う。

◎市民経済部長 新たな経済支援策等については、国、県の動向を注視し、市内各団体や事業所との意見交換も踏まえ、効果的・効果的な支援策の立案を検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ経済を循環させる事業に再度取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・防犯(犯罪抑止)等の取組について
- ・市道真栄原1号(琉銀前)の改善について
- ・沖縄振興公共投資交付金活用事業(市道真栄原11号)について



録画映像はこちらからご覧下さい。

米軍によるPFAS汚染への対策等について



桃原 功 議員

◎議員 県が普天間基地周辺でPFAS汚染源特定のため掘削調査とボーリング調査を実施するが、調査に対する本市の協力体制を伺う。

◎市民経済部長 県から相談、協力依頼等があれば市として可能な協力を検討していく。

◎議員 普天間第二小学校近辺からも大量のPFASが検出されたことから、教育委員会の協力が不可欠だが、教育長の見解を伺う。

◎指導部長 基地からの排水については下水道に接続されていることから、学校敷地に流れ込むことはないので調査の必要もないと考える。

◎議員 市民経済部長は調査に協力すると答弁し、指導部長は調査の必要がないという答弁では、互いの答弁内容の整合性がとれていない。土壌調査が必要ないと断言し、調査を行わない根拠を伺う。

その他の主な質問

・市長の公約達成度について



録画映像はこちらからご覧下さい。

無料PCR検査(ドライブスルー方式)の実施について



伊佐文貴 議員

◎議員 本市がドライブスルー方式の無料PCR検査の実施に至った経緯について伺う。

◎健康推進部長 新型コロナウイルスの感染拡大、第六波に伴い、社交飲食業協会の要請を受け、同協会に会場運営を委託する形で、二月八日より消防本部裏の市民会館駐車場にて、ドライブスルー方式による無料PCR検査を実施している。

◎議員 本市が実施する無料PCR検査は、午前九時から午後一時半までに受ければ、早くその夜の九時には結果が出るということ、市民はすく助かっていると感じる。四月以降も検査を継続実施するのか確認したい。

◎健康推進部長 四月以降の継続実施については、感染状況や県の補助の動向を踏まえて判断したいと考えている。

◎議員 検査を継続する場合、検査場所の確保は可能か。

◎健康推進部長 めどが立っていない状況であるが、早々に調整したい。

◎議員 今後、柔軟な対応をしていたきたい。

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業の進捗状況について
- ・マイナンバーカードの交付率及び利活用環境整備について
- ・小中学校の児童生徒数増加に対する今後の計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

小中学校での電子黒板の設置状況について



真喜志晃一 議員

◎議員 令和三年十二月議会、市内小中学校十三校全ての教室に電子黒板の設置を要望したが、その後の状況を伺う。

◎指導部長 議員の御指摘もあり、令和四年度追加整備を進めることとした。小学校は追加整備、中学校は入替えの予定。今回の整備で中学校ともに一〇〇%の設置率になる。

◎議員 私も提案したかいがあった。では、電子黒板設置の導入スケジュールを伺う。

◎指導部長 現時点の予定は、九月頃には学校現場で使用できるように考えている。

◎議員 二期期からは全クラスで電子黒板も活用できるとのこと、感謝申し上げます。十二月議会での提案は通常次年度には実現しづらいが、今回は教育委員会が迅速に動いて、実現できたものと考えている。

その他の主な質問

- ・嘉数小学校区への児童センター設置について
- ・部活動指導員制度の活用について
- ・キャッシュレス推進の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

障害者支援事業所への 支援策について



山城 康弘 議員

◎議員 障害者就労支援事業所に対して、市はどのような支援を行っているのか伺う。

◎福祉推進部長 障害者就労支援事業として、毎週木曜日に本庁玄関前において障害者就労支援を行っている事業所による製品展示等を行い、市民に対するPR、製品の紹介、展示即売などを実施している。

◎議員 障害者の人たちが社会で一本立ちする、あるいは有意義に暮らすための環境づくりをするのが障害者総合支援法の目的であり、現状だと行政が携わっている部分が少なくと感じる。コロナ禍の厳しい状況で運営に対する弊害が生じているが、市は把握しているか。

◎福祉推進部長 経営状況等の確認は行っていないが、国の通知に基づき柔軟に対応している。

◎議員 自立支援

協議会を早急に立ち上げて経営状況を把握し、軽作業を扱う事業所と連携協定を結ぶなどの支援を検討していただきたい。

◎福祉推進部長

協議会等の活性化に努めたい。

その他の主な質問

- ・国民健康保険財政健全化への取組について
- ・児童健全育成事業補助金交付状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

安仁屋地区の 拝所の移設について



知念 秀明 議員

◎議員 平成二十七年八月七日に安仁屋郷友会から陳情があり、全会一致で採択しているが、議会での採択をどう受け止めているのか伺う。

◎基地政策部長 議会での採択については重く受け止め、尊重しなければならぬと考えている。戦後、安仁屋集落は、すべてキャンプ瑞慶覧に接収され、行政区もなくなっている。また、拝所については、集落に数か所あった拝所を基地内に合祀しており、行事に行く際は、米軍へ立ち入り許可を申請する必要があり大変な不便を被っていると伺っている。西普天間住宅地区跡地に安仁屋の土地が一部返還された事に伴い、基地内にある拝所の移転を強く要望している。

◎議員 担当部局も全力で取り組んでいるが、

採択から六年も経過しているため、政治的に市長が国に要請する事はできないか。

◎市長 時間がかかっている事にお詫び申し上げる。まずは直接、沖縄防衛局や政府に対して、補助メニュー等も含めて確認をさせていただきます。

その他の主な質問

- ・沖縄振興特別推進市町村交付金関連事業の今後の取組について
- ・宜野湾市海浜公園屋外劇場建て替えについて
- ・公共施設における障害者等用駐車場の整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

幼稚園及び小中学校への 学校薬剤師の配置 について



宮城 克 議員

◎議員 学校薬剤師の役割及び仕事内容を伺う。

◎指導部長 学校薬剤師とは、学校保健安全法で大学以外の学校に学校薬剤師を置くものと規定されている。学校薬剤師の役割としては、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、技術及び指導に従事することである。また、主な仕事内容は、教室の明るさや飲料水などの環境衛生検査、学校保健計画及び学校安全計画の立案への参与及び健康相談、保健指導に従事することである。

◎議員 養護教諭いわゆる保健の先生と学校薬剤師の違いについて伺う。

◎指導部長 学校薬剤師と養護教諭の業務には、健康相談など共通する部分があるが、養護教諭は常勤で日々子供たちの健康観察や指導を行い、

学校薬剤師は非常勤で保健管理に関する専門的事項に関し、技術及び指導に従事するという違いがある。

◎議員 専門知識

を持った薬剤師を学校へ常勤として配置していただきたい。

その他の主な質問

- ・さくらねこ無料不妊手術事業 (TNR) について
- ・スケートボードパーク及び練習場の整備について
- ・新城区公民館建て替えの進捗等について



録画映像はこちらからご覧下さい。

令和四年度一般会計予算

可決

新年度一般会計予算は、予算総額四百九十八億七千万円で、前年度と比較すると十三億六千万円、二・八%の増となっており、政策事業として新規事業十七事業、継続事業百五事業の計百二十二事業が実施される。

四日間の審査では、長田小学校校舎増築事業のほか、多くの質疑がなされた。

表決に際しては、桃原功議員外三名からていーちがー公園整備事業の工事請負費及び政策参与報酬に係る予算をそれぞれ減額し、予備費へ充当する内容の組替え動議が提出された。

本件に係る討論については、ていーちがー公園に設置する除去装置により、湧水のPFOS等を暫定基準値以下に抑えることで、安全が確保できると考える。政策参与については、重要施策に対する助言の効果は高いとの原案に対する賛成討論がなされ、それに対し、除去装置のメンテナンス頻度等を鑑みると暫定基準値以下に抑制し続けられるか不明であり、政策参与の実績や来年度の就任予定が不明確な状況では予算計上は認めがたいとの原案に対する反対討論がなされた。起立採決の結果、賛成多数(反対四名)で原案のとおり可決された。

教育長の就任について

議案の主な内容は、現教育長の知念春美氏が令和四年三月三十一日付で任期満了することに伴い、後任として仲村宗男氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項の規定により議会の同意を得る必要があるとの内容である。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意すべきものと決定した。



仲村 宗男 氏

ロシア連邦によるウクライナ侵攻の即時停戦及び撤退と平和的手段による早期解決を求める決議

可決

ロシア連邦は、去る二月二十四日にウクライナへの軍事侵攻を開始した。市街地を含むウクライナ各地への軍事作戦により、多数の民間人にも犠牲が出るなどの事態に各国から非難が相次いでいる。

国連常任理事国であるロシア連邦による軍事侵攻は、国際法違反及び国連憲章に反する軍事行動であり、国際社会の秩序を乱す脅威として強く非難するとともに、このような自国主義を推し進める軍事侵攻が紛争問題を抱える国々の前例となり、自国主義を追求した武力行使が波及することを強く憂慮するものである。特に国境に隣接する離島を抱え、広大な領海を有する本県が、不測の事態に巻き込まれることを強く懸念するところである。

よって本市議会は、さきの大戦がもたらした先人の苦難と教訓をもとに、我が国と世界における平和と発展に資するため、ロシア連邦のウクライナ軍事侵攻により、ウクライナの主権及び国民の命が脅かされている事態を憂慮し、強く非難するとともに、国際法にのっとり国際社会の結束と協調で平和的な手段による早期解決を求め、ロシア連邦が一刻も早く停戦しウクライナからロシア軍を撤退させ、世界平和を担う常任理事国としての義務を果たすことを強く要求する。

令和四年三月九日
沖縄県宜野湾市議会

沖縄県立中部病院泌尿器科の医療体制強化及び充実を求める意見書

可決

全国健康保険協会沖縄支部の発表によると、沖縄県は、平成二十九年年度末において百万人当たりの人工透析現存患者数が全国で最も多い千三百九十一名となっており、泌尿器科の重要性はより高まっている状況である。

全国の都道府県と比較して人口比に対する糖尿病等の生活習慣病、腎疾患の患者数が多い中、沖縄県立中部病院泌尿器科は、地域がん診療連携拠点病院として腎臓がん、尿路上皮がん、前立腺がん、精巣腫瘍などの診療を行い、尿路結石や前立腺肥大症などの良性疾患の診療、透析患者への生体腎・献腎移植を実施している。

同病院泌尿器科は、現在、医師二名体制で外来、入院、緊急外来及び手術に対応しているが、過酷な労働環境で十分な休日確保が確保されておらず、また、令和四年四月から一名減員となる予定であり、医師にさらなる負担が強いられることは明白である。

また、沖縄県においては、泌尿器科の標準治療となつたロボット支援手術も全国で唯一導入されておらず、医師の負担軽減が図れないだけでなく、充実した医療の提供や後進の育成も困難な状況である。

必要な人員体制の確保や機材の整備が十分に行われていない中で現場が疲弊し、患者の治療が行えない状況に陥らないためにも、県が責任をもって対策を取り組むことが必要である。

よって、本市議会は、市民及び県民が安心して医療サービスを受けられるよう、下記の事項を強く要請する。

記

- 一 沖縄県立中部病院の泌尿器科及び腎臓内科の医師を増員し、休日確保すること。
- 一 沖縄県立中部病院の施設を整備し、ロボット支援手術を導入すること。
- 一 沖縄県立中部病院の機能強化に必要な財源は県の責任で確保すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和四年三月九日
沖縄県宜野湾市議会

